

第1回「国道1号草津川トンネル跡両側敷地活用懇話会」

ニュースレター

2013/11/7 発行：草津市

草津市では、国道1号草津川トンネル撤去に伴う草津川跡地の利活用と周辺道路の交通形態について話し合うことを目的に懇話会を開催しました。懇話会は、全3回の実施を予定しており、第1回が平成25年10月21日（月）に行われましたので、開催内容についてご紹介致します。

★懇話会の開催日程

| | テーマ | 内容 |
|----------------------------|-------------------------------------|---|
| 第1回 H25.10.21 14:00～ | 懇話会の目的と現地状況の確認、および今後の検討内容の方向性について | ・事務局より、懇話会の目的、事業概要、今後のスケジュールについて説明し、景観・土地利用の方向性について意見交換 ・懇話会后、現地の状況を確認するため現場視察 |
| 第2回 H25.11.27 (予定) | 国道1号草津川トンネル撤去後の敷地空間のあり方、および活用方法について | ・土地利用における歩行者動線などの課題について意見交換 |
| 第3回 H26.2.3 (予定) | 国道1号草津川トンネル撤去後の敷地空間について（総括） | ・景観・土地利用についての説明・総括 ・交通形態の変更、歩行者動線の考え方を説明 ・今後の事業の進め方について説明 |

※今回部分を太枠で囲っています

★第1回懇話会の内容紹介

第1回懇話会では、景観・土地利用の方向性について委員の方々に意見交換を行っていただき、懇話会終了後、実際に現地の視察を行いました。

～第1回懇話会プログラム～

* 開会（市長挨拶）

* 委員の紹介

* 懇話会の概要説明

* 会長・副会長の選出

* 意見交換

* 閉会

* 現地視察



▲ 橋川市長による開会の挨拶



▲ 会長に選任された京都大学大学院教授 川崎雅史先生（左）と副会長に選任された助教 山口敬太先生（右）



▲ 景観・土地利用の方向性についての意見交換の様子

★現地視察の様子



▲ 地点4付近（西側切り下げ範囲）



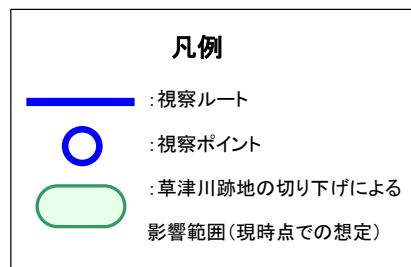
▲ 地点2付近（東側切り下げ範囲）



▲ 地点3付近（市道大路16号線）



▲ 地点3付近（市道大路15号線）



★主な意見の整理

- * 人の動線に配慮した、バリアフリーな土地利用を行って欲しい。
- * 土地利用において草津川の歴史がわかるような工夫を行い、将来世代に伝えて欲しい。
- * 災害時において役に立つ機能（緊急時の輸送経路、水の確保、テントの設置等）を持たせた土地利用が必要だと思う。
- * ガーデンミュージアムを維持するため、市民が協力しやすい管理を計画していくべきだと思う。
- * 地域のためになる利用を中心に考えていく必要がある。
- * 国道1号切り下げに伴い分断される堤防上の車の動線は、どのように確保するのか。
- * 天井川という連続性のある緑空間をどのように活かしていくのか。

★第2回懇話会開催について

テーマ：「国道1号草津川トンネル撤去後の敷地空間のあり方、および活用方法について」

内容：土地利用における歩行者動線等の課題について意見交換を行います。

日時：平成25年11月27日（水） 14:00～（13:30 受付）

場所：草津市役所 8階大会議室